

令和3年度授業改善推進プラン

清瀬市立芝山小学校 第4学年

	授業における課題や学力調査資料から見えた課題	授業改善のための具体策	成果と課題(年度末)
国語	基礎的な言語事項の習得 ・相手や目的に応じて、筋道を立てて話すこと 語彙力の育成 ・国語辞典を使う習慣をつけること	・(3年生までの)主語と述語の関係を復習し、文の構造について理解を深めさせる。 ・授業の時に辞書を用意し、いつでも調べられる環境を作ることによって語彙力を高める。	
社会	資料の活用能力の育成 ・グラフや表などの資料から特徴や様子を読み取り、表現すること 情報収集能力の育成 ・必要な情報を収集すること	・グラフ、地図等から読み取ったことを自分の考えや感想を取り入れながらノートや新聞などに表現する力を習得させる。 ・タブレットを使用して、目的に合った資料を集めることができるようにする。	
算数	基礎学力の定着 数学的な考え方の育成 ・問題の意味を理解し、図や式などを使って自分の考えを表すこと 算数への関心・意欲・態度の育成 ・学習内容に興味をもち、自力解決をしようとする	・少人数に分かれて、各グループに教員を配置し、児童のつまずきを把握し、個別指導ができる体制を作る。 ・自ら考えたり、お互いの考えを共有する時間を設ける。	
理科	関係づけながら調べる能力の育成 ・比較したり、関連付けて考えたりしながら、変化の要因を見つける力の育成 分かりやすい表現の仕方の習得 ・観察・実験結果を図や表を使って表現すること 実験・観察用具の技能の習得	・事物・現象の変化を、触ったり、見たりして観察することで自分の考えをもったり、実験方法を考えたりする活動を取り入れる。	
音楽	・曲の特徴を捉えた表現を工夫し、思いや意図をもって表現をするための技能の育成 ・曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴く力の育成	・どのように演奏したいか思いや意図をもたせるような言葉かけをする。 ・歌唱や器楽の基礎基本を繰り返し指導したり、学習形態を工夫したりする。 ・曲の雰囲気や表情を感じ取って聴いたり、全体がどのように形作られているかを捉えて聴かせる。	
図画工作	・基本的な道具の使い方や技法を身に付け、場面や用途に応じて扱う力の育成 ・テーマを理解して、自分なりの発想で表現を工夫しようとする力の育成	・彫刻刀やカッター等の道具を使用する題材を取り入れる。使いたい用途に応じて正しく使えるようにする。 ・テーマを理解する為に、思いを共有したり、途中経過を見せ合い情報交換したりする時間をとる。	
体育	・課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫しようとする態度の育成 ・基本的な技能を向上させようとする思考力の育成	・タブレットを使用して、自分の動きを客観的に見られるようにし、課題を改善することができるようにする。	
道徳	・自分のことだけでなく、相手の立場に立って物事を考えられる態度、思いやりの心の育成	・児童にとって身近な題材を設定し、共感や葛藤をさせて、意見の交流が活発に行われるような機会を多くする。	
外国語活動	・外国語に興味・関心をもつ児童が多いが、自信をもって進んで発音する力の育成	・友達と安心して学習できる雰囲気を作り、外国語を発音できるようにする。 ・ゲームやチャンツを多く取り入れ、リズムを楽しみながら活動する。	
総合的な学習の時間	・本やインターネットから集めた資料を、自分の言葉や表現でまとめられる力の育成	・まとめ方の事例を提示し、自分の課題に合ったまとめ方を選択できるようにする。	